



プレゴールデンエイジってなに？

平成27年9月1日

園長 田中 裕

今年の高校野球で甲子園を盛り上げた一人は、早実の1年生、清宮君です。あの逸材がつけられた背景には、早大ラグビー部元監督のお父さんが、「時機」を逸することなく様々な運動を息子の幸太郎君にやらせたことにあります。この「時機」とは「ゴールデンエイジ」と言われる9～12歳頃の黄金の4年間です。動きの巧みさを身につけるために最も適した時期で、一生に一度だけ訪れる、あらゆる動作を短時間で覚えらる「即座の習得」を備えている4年間です。

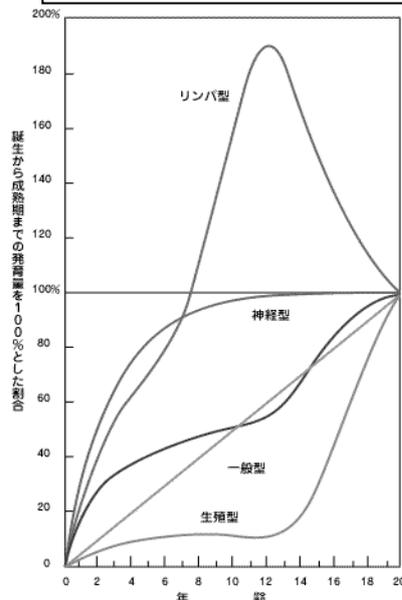
しかし、その前に多面的で総合的な運動を実行することで神経回路が完成していないと、ゴールデンエイジは現れません。この前段階をプレゴールデンエイジと言います。(プレは2～6歳頃までの前期と6～8歳頃までの後期に分かれる考え方もあります。) また中学生の時期をポストゴールデンエイジと言います。

これはアメリカの人類学者スキヤモンの成長・発達曲線(右下図参照)により、子どもの運動を3つに時期に分けて考えたものです。清宮君のお父さんはこの時期(幼児～小学校低学年と高学年)に適切な運動を徹底的にやらせたと語っていました。

プレゴールデンエイジは、神経の発達過程時期で体内に神経が次々と張り巡らされます。集中力が長続きせず、常に新しいものに興味移るといった特徴があるのは神経の配線を多様に形成していく自然の欲求の現れなのです。だからこそ、幼少期に偏った一つの運動だけをするのではなく、多種多様な経験をすることが大事になるわけです。保育園の遊びには「歩く、走る、跳ぶ、登る、降りる、転がる、押す、引く、投げる、とる」といった、この時期に大切な多様な運動が盛り込まれています。スポーツの秋、運動会もすぐ。子どもの仕事は遊ぶこと。どれだけ遊びこめるかを考えるのは保育士の仕事。思い切り遊んで、目指せ清宮！

—9月の行事予定—

| | |
|---------|--------------------------------|
| 9月1日(火) | 避難訓練 引き取り訓練 |
| 2日(水) | 誕生会 |
| 4日(金) | 体育指導 3～5歳児 |
| 8日(火) | 絵画造形指導 身体測定 4歳児 |
| 10日(木) | 身体測定 5歳児 |
| 11日(金) | 体育指導 3～5歳児 |
| 12日(土) | 布団乾燥 |
| 14日(月) | 0歳児健診 身体測定 分園1・2歳児 3歳児 |
| 15日(火) | 絵画造形指導 身体測定 本園1・2歳児 |
| 16日(水) | 高齢者施設訪問 5歳児 (マイライフ、徳丸ふれあい館) |
| 17日(木) | 敬老の集い 1～5歳児 |
| 18日(金) | 体育指導 3～5歳児 |
| 25日(金) | 体育指導 3～5歳児 |



スキヤモンの発育曲線
横軸が年齢、縦軸が成熟までの発育量の割合。
上から2番目の曲線が、リズム感や体を動かすことの器用さを担う神経系型の発達曲線。4、5歳で成人の80%に達するため、この時期の活動が大切となります。